



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 大崎電気工業株式会社  
 コード番号 6644 URL <http://www.osaki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 渡邊 佳英  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営戦略室長 (氏名) 高野 澄雄  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-3443-9133

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,077	13.8	642	128.0	778	92.9	437	—
23年3月期第1四半期	8,852	△22.8	281	△47.6	403	△34.3	20	△82.7

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 437百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △142百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	11.68	10.72
23年3月期第1四半期	0.56	0.51

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	62,065		39,080		40.6	
23年3月期	63,051		39,301		39.7	

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 25,194百万円 23年3月期 25,031百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	23,000	12.3	800	△37.1	850	△41.1	300	△32.6	8.02
通期	50,000	8.8	2,700	△29.4	2,800	△32.6	1,400	37.2	37.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	38,550,684 株	23年3月期	38,550,684 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,116,883 株	23年3月期	1,132,183 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	37,423,334 株	23年3月期1Q	37,422,797 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持ち直しかけていた景気が3月11日に発生した東日本大震災の影響により減速し、厳しい状況にありました。回復に向けた動きは徐々にみられるものの、電力供給の制約や原子力災害、原油価格の上昇等リスク要因は依然多く、先行きが懸念されております。

当社グループの経営環境は、計測制御機器事業では、主力取引先である電力会社が震災の影響を大きく受けております。直接被災した電力会社以外にも原子力発電所の再稼働問題を抱える等、混沌とした状況が続いております。電力会社向け製品の受注環境への影響が懸念される中、メーカー間の競合による製品価格の低下や低迷する住宅着工戸数なども重なり、厳しい状況が継続しております。一方、FPD(フラットパネルディスプレイ)関連装置事業におきましては、主要顧客が属するデジタル家電業界において一部に設備投資の回復の動きはでてきているものの、全体としては新規の投資が抑制される状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは販売促進活動ならびに原価低減活動を推進するなど売上の拡大と経営効率化に取り組み、全社をあげて業績の向上に努めてまいりました。

連結売上高につきましては、震災の影響による他メーカーの減産分のカバーや復興需要等により前年同期比13.8%増の100億7千7百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加および操業度の向上等の要因により前年同期の水準を大きく上回りました。この結果、営業利益は前年同期比128.0%増の6億4千2百万円、経常利益は前年同期比92.9%増の7億7千8百万円、四半期純利益は前年同期比4億1千6百万円増の4億3千7百万円となりました。

## (当社グループのセグメント別概況)

## (計測制御機器事業)

当事業は、厳しい事業環境ではありましたが、売上が拡大している電力会社向けの新型電子式電力量計の他に、震災の影響による他メーカーの生産減少分に対応する形で従来型の電力量計および電流制限器の売上高が増加しました。また、節電対応として省エネルギー関連機器の売上も好調に推移しております。この結果、売上高は前年同期比11.4%増の9億4千3百万円、営業利益は前年同期比99.7%増の6億7千5百万円となりました。

## (FPD関連装置事業)

当事業は、FPD関連装置は引き続き設備投資抑制の影響がありましたが、半導体関連装置他でカメラ用撮像素子モジュール関連の売上等が増加しました。この結果、売上高は前年同期比86.1%増の5億7千9百万円、営業損失は前年同期比4百万円減の9千8百万円となりました。

## (不動産事業)

当事業の売上高は前年同期比2.2%増の1億2千1百万円、営業利益は前年同期比17.1%増の5千5百万円となりました。

なお、セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高3千5百万円を含めて表示しております。

## (2)連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産、負債、純資産および自己資本比率の状況

総資産	62,065百万円	(前期末比	985百万円減)
負債	22,985百万円	(同	764百万円減)
純資産	39,080百万円	(同	221百万円減)
自己資本比率	40.6%	(同	0.9ポイント増)

当第1四半期末における総資産は、現金及び預金が14億8千2百万円、たな卸資産が11億3千7百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が32億6千7百万円減少したこと等により、前期末と比較して9億8千5百万円減少し、620億6千5百万円となりました。

負債合計は、流動負債の「その他」が5億2千5百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が5億1千4百万円、未払法人税等が5億1千1百万円それぞれ減少したこと等により、前期末と比較して7億6千4百万円減少し、229億8千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加2億1千2百万円、少数株主持分の減少3億7千1百万円等により、前期末と比較して2億2千1百万円減少し、390億8千万円となりました。

なお自己資本比率は、前期末と比較して0.9ポイント増加し、40.6%となりました。

## (3)連結業績予想に関する定性的情報

当期業績予想につきましては、平成23年5月12日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,912	7,394
預け金	7,285	7,241
受取手形及び売掛金	11,490	8,223
商品及び製品	1,911	2,677
仕掛品	2,190	2,267
原材料及び貯蔵品	2,115	2,410
その他	1,981	1,910
貸倒引当金	54	94
流動資産合計	32,833	32,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,823	6,722
土地	12,236	12,236
その他(純額)	3,202	3,197
有形固定資産合計	22,261	22,156
無形固定資産	534	512
投資その他の資産		
投資有価証券	3,300	3,232
その他	4,128	4,143
貸倒引当金	7	8
投資その他の資産合計	7,422	7,366
固定資産合計	30,218	30,035
資産合計	63,051	62,065

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,181	4,667
短期借入金	1,784	1,700
1年内償還予定の社債	4,500	4,500
未払法人税等	823	312
賞与引当金	1,267	1,291
役員賞与引当金	15	15
製品保証引当金	26	28
その他	2,671	3,197
流動負債合計	16,270	15,712
固定負債		
長期借入金	505	460
退職給付引当金	1,193	1,235
役員退職慰労引当金	226	169
負ののれん	936	897
繰延税金負債	2,409	2,409
その他	2,208	2,100
固定負債合計	7,479	7,273
負債合計	23,749	22,985
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,686	4,686
資本剰余金	4,770	4,775
利益剰余金	16,685	16,897
自己株式	505	498
株主資本合計	25,637	25,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	194
為替換算調整勘定	487	472
その他の包括利益累計額合計	605	666
新株予約権	138	126
少数株主持分	14,131	13,759
純資産合計	39,301	39,080
負債純資産合計	63,051	62,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,852	10,077
売上原価	6,381	7,215
売上総利益	2,470	2,862
販売費及び一般管理費	2,188	2,219
営業利益	281	642
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	56	89
負ののれん償却額	39	39
その他	41	22
営業外収益合計	142	156
営業外費用		
支払利息	12	9
為替差損	3	6
その他	5	4
営業外費用合計	20	20
経常利益	403	778
特別利益		
会員権売却益	1	17
貸倒引当金戻入額	9	-
特別利益合計	10	17
特別損失		
固定資産除却損	3	9
投資有価証券評価損	-	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	154	-
特別損失合計	158	23
税金等調整前四半期純利益	255	773
法人税、住民税及び事業税	153	291
法人税等調整額	14	15
法人税等合計	168	276
少数株主損益調整前四半期純利益	87	496
少数株主利益	66	59
四半期純利益	20	437

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	87	496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	247	77
為替換算調整勘定	17	18
その他の包括利益合計	230	59
四半期包括利益	142	437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208	375
少数株主に係る四半期包括利益	65	61

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,448	311	91	8,852	—	8,852
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	—	26	30	30	—
計	8,452	311	118	8,882	30	8,852
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	338	103	47	281	—	281

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測制御 機器事業	FPD関連 装置事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,405	579	92	10,077	—	10,077
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	—	28	35	35	—
計	9,413	579	121	10,113	35	10,077
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	675	98	55	631	11	642

(注) セグメント利益又は損失の調整額は、貸倒引当金繰入額の調整額であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。